

各位

社団法人神奈川県臨床検査技師会
会 長 米坂 知昭
病理検査研究班班長 磯崎 勝

病理検査研究班研修会のお知らせ

下記の日程で病理検査研究班の研修会を開催いたします。皆様のご参加をお願い申し上げます。

[日 時] 平成19年6月16日 土曜日

午後3時から6時まで

[会 場] 神臨技研修センター

〒231-0023

横浜市中区山下町75 萩野ビル5階

TEL045-212-2862

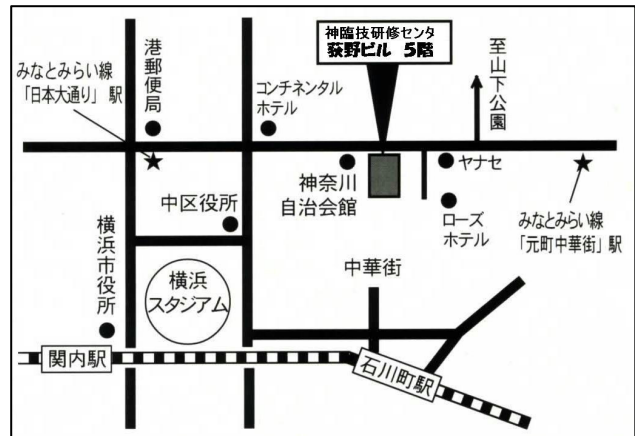
[アクセス] 右地図参照

JR「関内駅」から徒歩12分

JR「石川町駅」から徒歩10分

みなとみらい線「日本大通り駅」

および「元町中華街駅」から徒歩5分



[プログラム] 座長: 三井秀昭(横浜市立大学)

「平成18年度精度管理報告」「平成18年度診療報酬改定と病理検査の方向性」

[講演1] (社)神奈川県臨床検査技師会 平成18年度病理検査精度管理報告

精度管理委員 芹澤 昭彦 東海大学付属病院

平成18年に行った病理検査精度管理の結果を報告します。精度管理項目は、HE染色、PAS染色そして免疫染色(ケラチン)を行いました。自施設の結果を確認することはもとより、他施設との違いを確認する絶好の機会です。また、アンケートの結果報告もあり神奈川県内の病理検査保有施設の状況を確認することができます。

参考資料: 平成18年度精度管理調査研修会資料 <http://www.jinringi.or.jp/kenkyuhan/byori/seidokanri/H18/img-411171519.pdf>

[講演2] 平成18年度診療報酬改定と病理検査の方向性

講師 佐々木 毅 (横浜市立大学付属市民医療センター病理部準教授)

横浜市立大学付属市民医療センター病理部準教授 佐々木毅先生をお招きし、平成18年度診療報酬改定(病理検査)の意図や評価・交渉の経緯などを解説していただきます。また、今後の病理検査が向かうであろう方向性や問題点(診療報酬体制や標榜科、病理医不足の現状やPA制度など)を病理医の立場から語っていただきます。管理職域にある方々はもちろんのこと、若い病理技師諸君には病理検査のあり方や今後の動向を見定めるためにも重要です。

参考資料: Histo-Logic Japan 2006年前期特別号 病理組織学における技術研究の新しいアプローチ Vol.34 No.1

特別企画「平成18年度診療報酬改定と病理検査の未来」: サクラファインテックジャパン(株)

[参加費] 会員 1,000円 非会員 8,000円 学生 無料 [生涯教育研修] 臨床専門 C15点 適用



【主催】社団法人神奈川県臨床検査技師会病理検査研究班

【問合せ】小田原市立病院 病理・臨床検査科 磯崎 勝

TEL 0465 (34) 3175 内線 3455 / e-mail: RXC07167@nifty.com